

TDCSOFT Report

第68期 決算報告

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

株主の皆様へ



代表取締役社長
小林 裕嘉

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、「TDCSOFT Report 第68期決算報告」をお届けいたします。

当社は2019年4月から2022年3月における中期経営計画『Shift to the Smart SI』に基づき、「次世代型システムインテグレーター」を目指し、市場の潜在ニーズを捉え、デジタル技術の新たな潮流に対応した次世代型のシステムインテグレーション（以下SI）事業へと進化することをビジョンに掲げております。2021年3月期は、「次世代型システムインテグレーター」の実現に向け、高付加価値化に向けた取り組みを推進して参りました。

主要戦略「高付加価値SIサービスの追求」では、重点戦略分野であるアジャイルおよびセキュリティ関連事業などが順調に成長し、高付加価値サービスである次世代型SI事業の売上高は計画比112.1%の3,362百万円と、連結売上高の12.3%まで拡大いたしました。

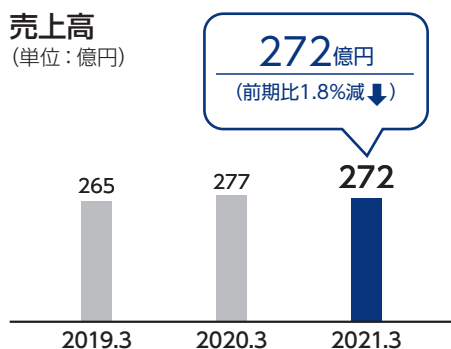
主要戦略「SIモデル変革の推進」では、資本・業務提携などを含めた他社との協業の推進や、当社の開発プロジェクトにおけるデータを活用した品質担保プロセスの効率化などの取り組みを推進し、情報サービス産業界で初めて、経済産業省の定める「DX認定取得事業者」に認定されました。

2021年3月期の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、主に金融ITソリューション分野などで案件の延伸・中断などが発生し、売上高は27,292百万円（前期比1.8%減）となりました。利益面につきましては、中期経営計画に基づく事業の高付加価値化が進捗したことから、営業利益は2,358百万円（前期比6.9%増）、経常利益は2,564百万円（前期比13.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,711百万円（前期比14.1%増）となりました。

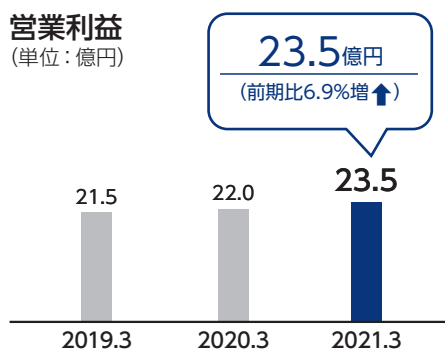
2021年6月

▶ 業績ハイライト - Financial Highlight -

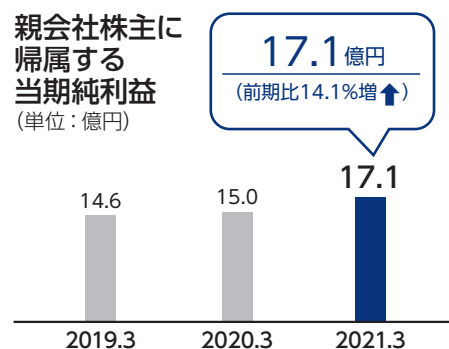
売上高 (単位：億円)



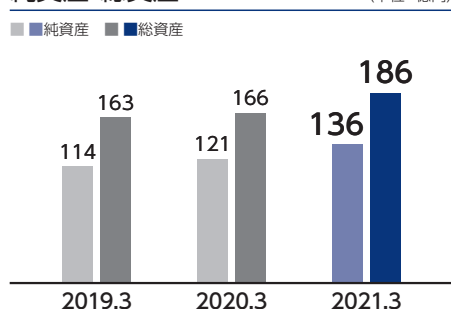
営業利益 (単位：億円)



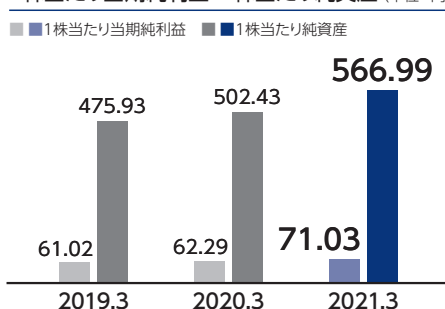
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (単位：億円)



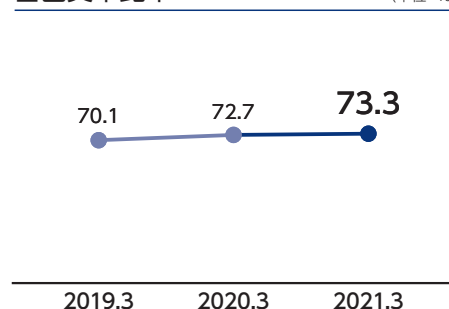
純資産・総資産 (単位：億円)



1株当たり当期純利益/1株当たり純資産 (単位：円)



自己資本比率 (単位：%)



ビジョン

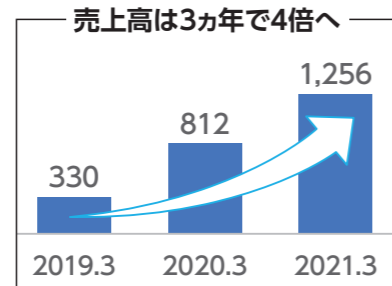
市場の潜在ニーズを捉え、デジタル技術や新たな潮流に対応した次世代型のシステムインテグレーション事業へと進化する

主要戦略

業績目標

主要戦略1 高付加価値SIサービスの追求

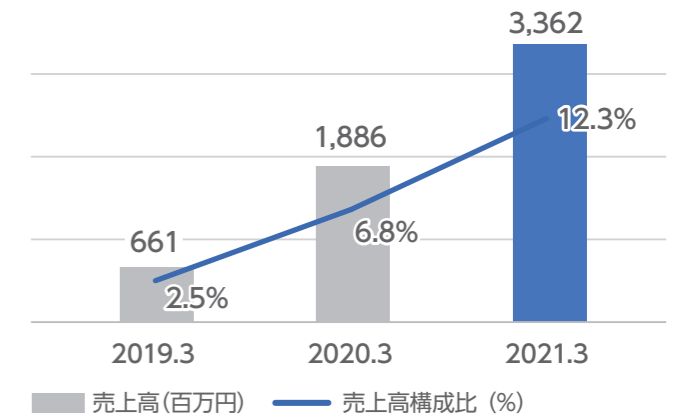
重点戦略分野 ▶ アジャイル関連事業



国内のアジャイル市場をリードするため、グローバルパートナーと協業中!
世界シェアNo.1の大規模アジャイルフレームワークSAFe®を扱う米国Scaled Agile社とゴールドパートナー契約を締結。組織/プロセス変革コンサルティングや教育サービスを拡充。当社アジャイル技術者も3か年で4倍の200名規模まで増員。
2019.10 米国SAI社CEO Chris James

2022年3月期に売上高285億円のうち高付加価値SIサービスを20%程度に拡大

高付加価値サービス“次世代型SI事業”は計画比112.1%の3,362百万円に拡大



当該事業の拡大やコスト削減の取り組みにより連結業績において収益性が向上

経営指標	利益率	前年同期比
売上総利益率	19.8%	+0.8%
営業利益率	8.6%	+0.7%

重点戦略分野 ▶ セキュリティ関連事業

クラウド需要の高まりに対応した新サービスを続々

リモートワーク環境を安価・手軽に構築
クラウド型セキュアアクセスサービス Tegata - テガタ -



リリース! 診断サービス
世界基準のベストプラクティスで各企業のパブリッククラウドの脆弱性を自動診断。

ローカル5G×SI
資本・業務提携を結んだLTE-X社および運輸会社と連携し、ローカル5Gに繋がる要素技術の獲得を目的としたPoC案件を実施。ローカル5Gの本格普及に先駆けサービス開発を継続して推進する。

主要戦略2 SIモデル変革の推進

DX認定 経済産業省より「DX認定取得事業者」として

情報サービス産業界で初認定

当社の評価Point

- 中期経営計画の戦略妥当性、実現に向けたアジャイル関連事業など、DX実現のキート
- 他社との事業提携やM&Aなどのオープンイノベーション活動の推進
- 開発プロジェクトにおけるデータを活用した品質担保プロセスの効率化等の研究

組織体制なる事業の推進
ノーベション活動の推進
品質担保プロセスの効率化等の研究

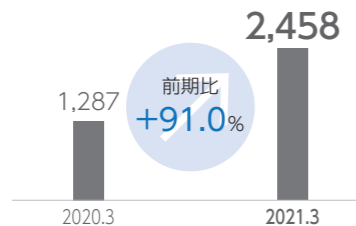
次世代型システムインテグレーターを目指す

キャッチコピー・ロゴ
新聞への広告掲載、ノベルティなど、社内外の様々な場所に露出し、中期経営計画の浸透へと役立てております。
Shift to the Smart SI

2021年3月期 事業分野別概況

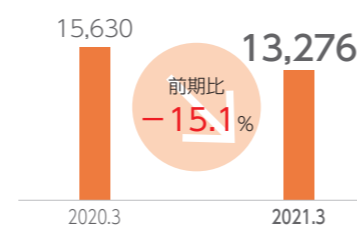
ITコンサルティング&サービス

DXの潮流を追い風としてデータ分析基盤関連案件や自社製品が堅調に推移。



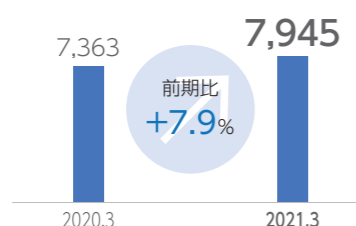
金融ITソリューション

ポイントカード関連案件が堅調。保険業向けの案件は収束。案件の中断・延伸などコロナ影響大。



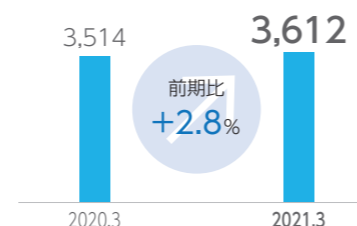
公共法人ITソリューション

自動車産業や運輸業向けのDX関連案件等が堅調に推移。



プラットフォームソリューション

クラウド需要の高まりや、通信業、官公庁向けのITインフラ構築案件が拡大し、堅調に推移。



2022年3月期 見通しについて

2021年3月期に減少した金融ITソリューション分野は、案件の再開や組織再編効果により増収見込み

金融システム事業本部 大規模マネジメント 堅牢なシステム開発
金融ビジネスデザイン事業本部 (新設) 最新のオープン系技術などの技術力がコアアジャイル開発などで市場変化に対応

加速するDXの潮流を追い風に、2021年3月期から1.6倍以上の投資を計画

アジャイル関連事業 セキュリティ関連事業 DXコンサル クラウド データ分析基盤

●業績予想 配当予想

(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS (円)	配当予想 (円)
第2四半期(累計)	13,500 (+2.4%)	1,100 (+2.1%)	1,120 (+1.2%)	750 (+0.6%)	31.12	0.00
通期	28,500 (+4.4%)	2,510 (+6.4%)	2,570 (+0.2%)	1,715 (+0.2%)	71.17	24.00

※新型コロナウイルス影響による外部環境の変化を考慮し、通期の売上高を30,000百万円から28,500百万円、営業利益も2,700百万円から2,510百万円に修正しております。

会社概要 (2021年7月現在)

会社名	TDCソフト株式会社 TDC SOFT Inc.
創業	1962年(昭和37年)10月16日
上場市場	東京証券取引所 市場第一部(証券コード4687)
資本金	9億7,040万円
事業内容	・ITコンサルティング&サービス ・金融ITソリューション ・公共法人ITソリューション ・プラットフォームソリューション
事業所	本社 東京都渋谷区代々木三丁目22番7号 新宿文化クイントビル 関西支社 大阪府大阪市中央区道修町一丁目5番18号 朝日生命道修町ビル
従業員数	1,840名

役員	代表取締役会長	橋本 文雄	常勤監査役	伊藤 浩一
	代表取締役社長	小林 裕嘉	常勤監査役	野崎 聡
	取締役専務執行役員	小田島吉伸	監査役	岡松 宏明
	取締役常務執行役員	高瀬美佳子	上席執行役員	真下 研一
	取締役執行役員	河合 靖雄	上席執行役員	熊田 稔
	取締役執行役員	北川 和義	執行役員	瓜生 力
	取締役執行役員	大垣 剛	執行役員	桜井 博
	取締役(社外)	桑原 茂	執行役員	上條 英樹
	取締役(社外)	中川 順三	執行役員	足立 薫彦
	取締役(社外)	川島 祐治	執行役員	村上 裕二
取締役(社外)	川崎久美子	執行役員	村上 知也	

関係会社 TDCフューテック株式会社
東京都中央区東日本橋三丁目6番11号 日本橋橋ビル
株式会社八木ビジネスコンサルタント
東京都千代田区神田須田町2-17 神田INビル

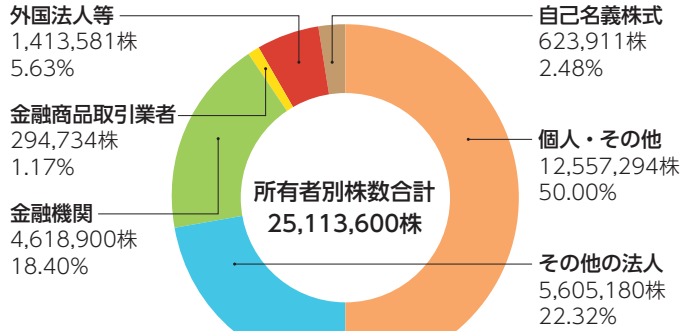
株式情報 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	25,113,600株
株主数	3,757名

大株主	持株数(株)	持株比率
有限会社野崎事務所	3,064,000	12.51%
TDC社員持株会	2,193,700	8.96%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,200,100	4.90%
野崎 聡	1,005,200	4.10%
株式会社IDホールディングス	600,000	2.45%
野崎 哲	569,200	2.32%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	556,200	2.27%
藤井 吉文	544,700	2.22%
株式会社みずほ銀行	528,000	2.16%
アジア航測株式会社	400,000	1.63%

(注)当社は、自己株式623,911株を保有しております。
また、持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ (株式に関するお手続きについて)

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.tdc.co.jp/ やむを得ない事由により、 電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(増増)請求 ○住所・氏名等の変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 【手続き書類のご請求方法】 ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選び頂けません。

TDCソフト株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木三丁目22番7号 新宿文化クイントビル
03-6730-8111(代表) <https://www.tdc.co.jp/>